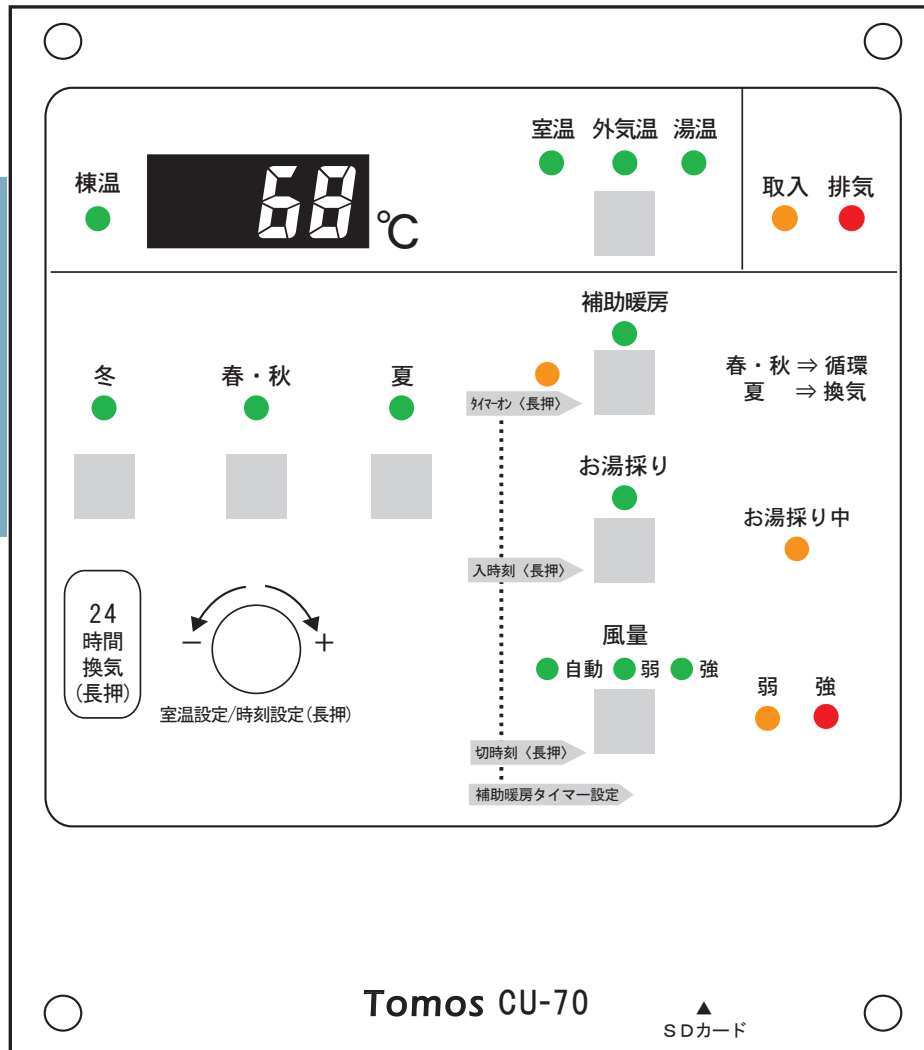


ソーラーシステム そよ風 2

制御盤 取扱説明書



はじめに

この度は、ソーラーシステム「そよ風2」を御採用いただき、誠にありがとうございます。
ございます。

「そよ風2」は機械的な手法になるべく依存せずに、昼間の太陽熱や夜間の放射冷却など、自然のしくみをうまく取り込み、住宅の中の温熱環境を心地よくコントロールし、人に地球にやさしい環境の暮らしを提供してくれます。

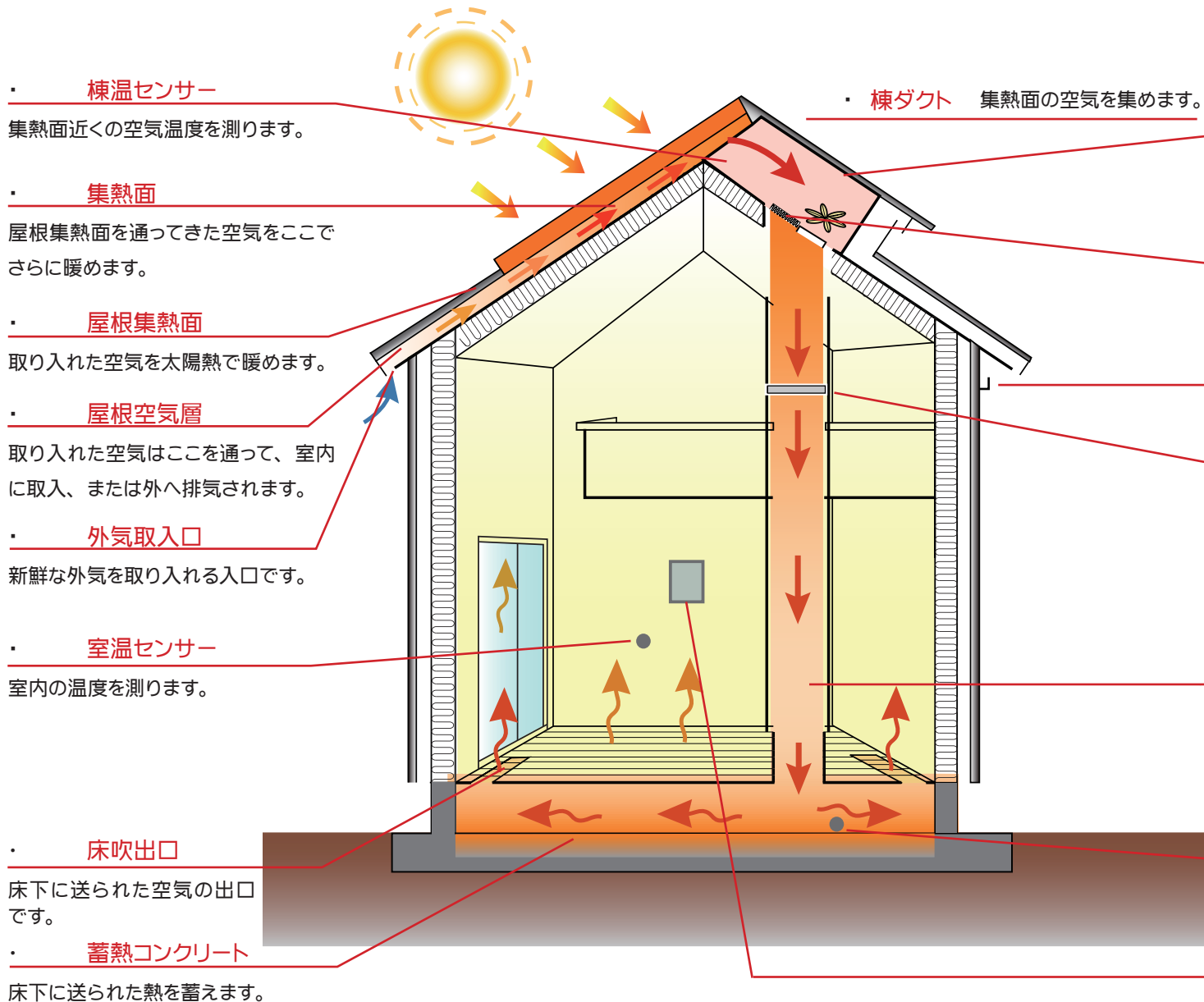
そのような快適な温熱環境のもと、住まい手の皆さまが、健康的で心地よく、長く暮らすこと「ロングライフ」を願っています。

本書では、ソーラーシステム「そよ風2」を正しく操作していただくために制御盤の操作方法をできる限りわかりやすく説明させていただいております。
この説明書をよくご覧になっていただき、これからの暮らしにお役立て下さい。

CONTENTS

そよ風 2 のしくみ	04
制御盤の機能と名称	06
基本操作	
24 時間 換気する (通年)	08
(冬) 太陽熱を床下に蓄える	10
(夏) 室内の空気を排出して、屋根を冷やす 自然排気	12
(夏) 夜間に冷えた外気を取り込む	14
(夏) 換気 (排気) する 強制排気	16
(春秋) 循環させる	18-19
(冬) 循環させる	20
循環・換気 タイマーの使い方	21
そよカルク (データ閲覧) の使い方	22-25
故障かなと思ったら . . .	26
豆知識	28
フィルターの取り扱い	29
使用上の注意	30

ソーラーシステム そよ風 のしくみ



- ・ **そよ風2ユニット**
(取込・排気・切替・パワーユニット)

屋根面を流れてきた空気を室内に取り入れる、室内の暑い空気を排出するなど、条件に合わせて空気の流れを切り替えるところです。

- ・ **リターン口 フィルター**

排気や循環の際、室内の埃や塵を棟ダクト内に送り込むのを防ぎます。

- ・ **外気温センサー**

屋外の空気温度を測ります。

- ・ **ダクトフィルター (オプション)**

取込ファンが回ることによって、一緒に取り入れられる可能性のある埃や塵を、床下に送り込む前に、また、室内への循環の際に、それらをキャッチします。

※ フィルターについての取り扱いは、29ページに詳しく記載してあります。 そちらもご覧下さい。

- ・ **立ち下がりダクト**

床下に送られる空気の通り道です。

- ・ **ダクト温センサー**

ダクト内の温度を測ります。

制御盤 運転の設定、表示を行います。

制御盤の機能と名称

制御盤はソーラーシステムそよ風2を操作する機器です。
各部の名前と機能を紹介します。

温度表示パネル

「棟温」「室温」「外気温」「室温設定」
の4つの温度を表示します。普段は「棟温」
が表示されています。

季節ボタン

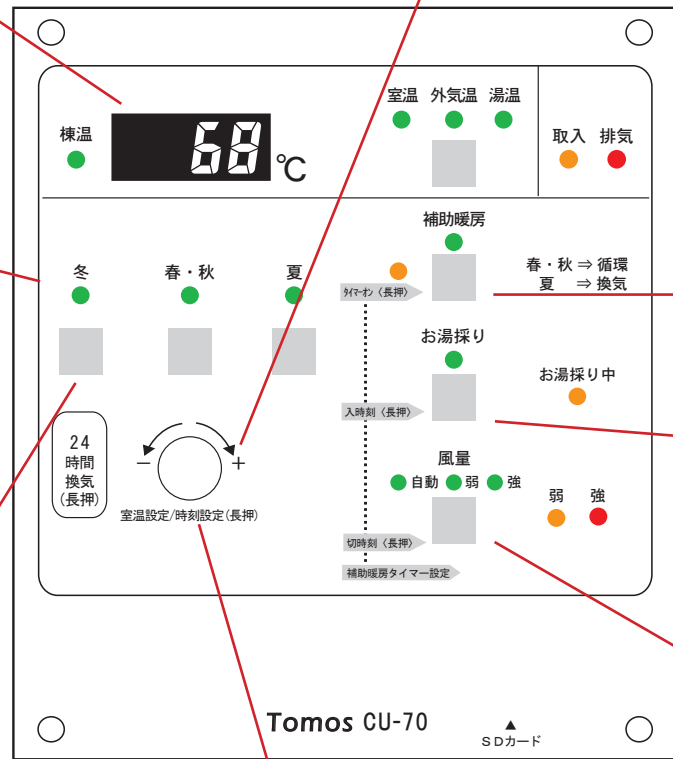
冬… 日中、集熱した暖まった空気を室内に取り
入れるモードです。

春・秋… 日中、集熱した空気を室温設定に応じて、
取り入れるか、排気するか決定して運転す
るモードです。

夏… 日中、集熱した空気は、常に排気されます。
夜間、放射冷却で屋根が冷え、涼しい空気
を室内に取り入れるモードです。

24時間換気ボタン 24 → On

長押しすると、常時、取入運転もしくは、
排気運転を行い、換気を図ります。



室温設定ボタン・つまみ

(時刻を設定する際にも使います)

つまみを左右に回して、室内の温度が設定できます。
(設定範囲 10℃～30℃)

・補助暖房ボタン

暖房ボイラーは設置されていないので、
通常は、循環・換気の設定を行います。

春 秋 冬 …… 循環

夏 …… 換気 (排気)

・お湯取りボタン

※お湯取り機能ではなく、タイマー入時刻の設定
に使用します。

・リセットボタン (制御盤の側面)

通常は使用しませんが、雷などによって制御が
効かなくなることがあります。そのような時には、
つまようじなどの細い棒で差して押してください。

・風量ボタン

風量を調節できます。
通常は自動 (緑) にします。
循環使用時、必要な場合は『強・弱』に切り替え
られます。

時刻の設定

お引渡し時には、時刻設定は済ませております。
停電や何らかの拍子で電源が落ち、時刻設定がクリアさ
れた際は、下記要領で設定を行って下さい。

① 室温設定ボタンを 3 秒以上 長押しすると室温設定
表示が点滅します。
最初に A が点滅します。

表示	項目	設定範囲
A	年	00 ~ 99 (西暦下 2 ケタ)
b	月	01 ~ 12
c	日にち	01 ~ 31
d	時	00 ~ 23
e	分	00 ~ 59

② 室温設定ボタンを数字を現在の西暦に合わせ、
室温設定ボタンを押します。

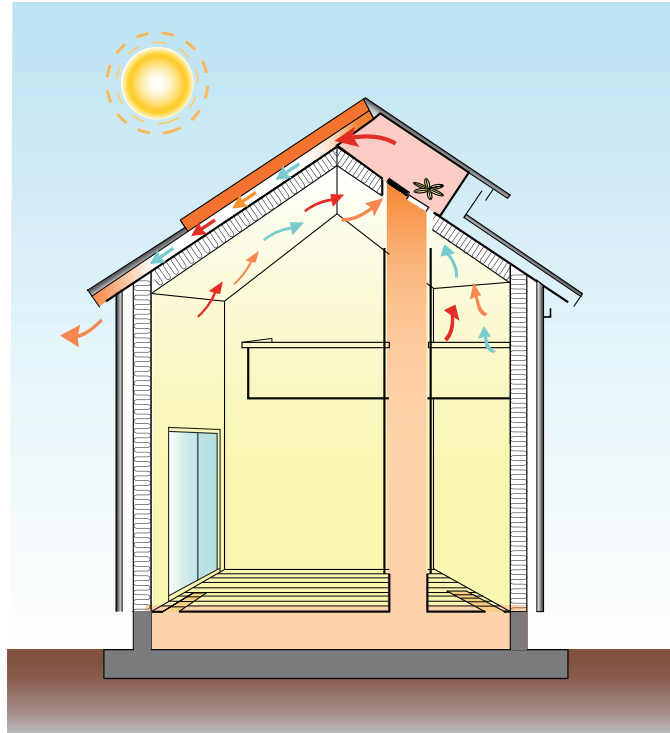
③ 次に b が点滅します。上記と同じ要領で、分
まで設定します。

分の設定が終わると、棟温度が表示されます。

※途中で時刻設定を取り消す場合は、季節ボタン
を押して下さい。

24 時間換気する

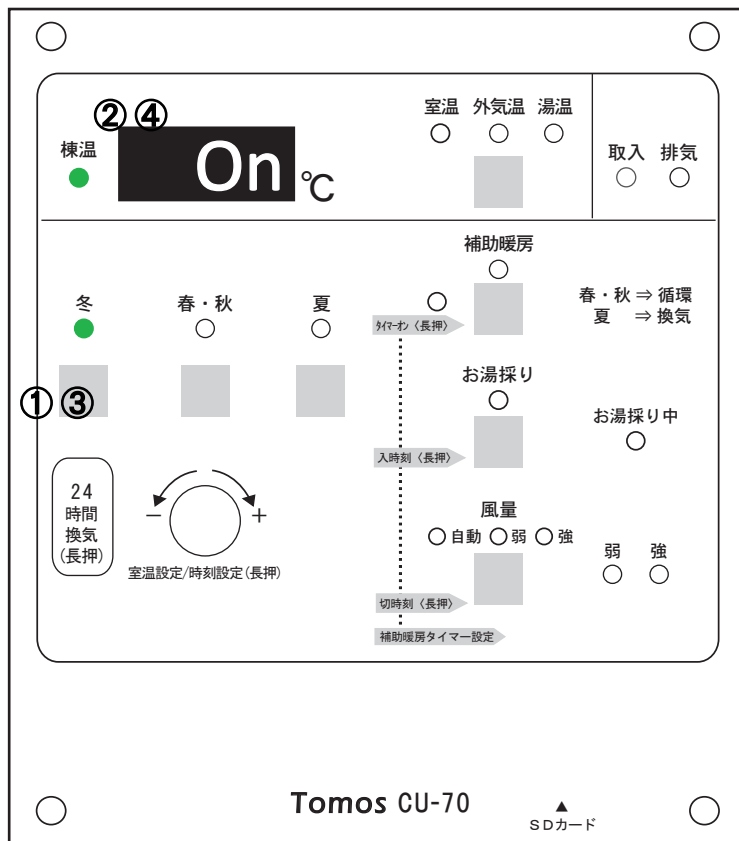
建築基準法の定めるシックハウス対策の[24 時間換気設備装置]として対応しています。ファンが停止している動作条件時において、小屋裏から空気を吸い出す換気モードで運転されるため、24 時間換気を実現できます。



季節	換気運転の開始
夏 春秋 冬	24 時間換気が「On」になっている時（冬・緑ランプが点滅中）で、各モードの通常の運転が働いていない時に、温度条件に関わらず、換気を行います。換気が始まっても、各モードの条件が整うと、通常運転に戻ります。

* 換気中は室内の熱が損なわれます。ご注意ください。

春 夏 秋 冬 24 時間換気運転の操作方法



① 換気の ON

季節ボタン 冬を 3 秒ほど長押しして、冬(緑)を、点滅させます。

② 表示の確認

棟温の表示が一時的に On と表示されます。24 時間換気作動中は、冬(緑)が点滅し続けます。

③ 換気の OFF

季節ボタン 冬を 3 秒ほど長押しします。

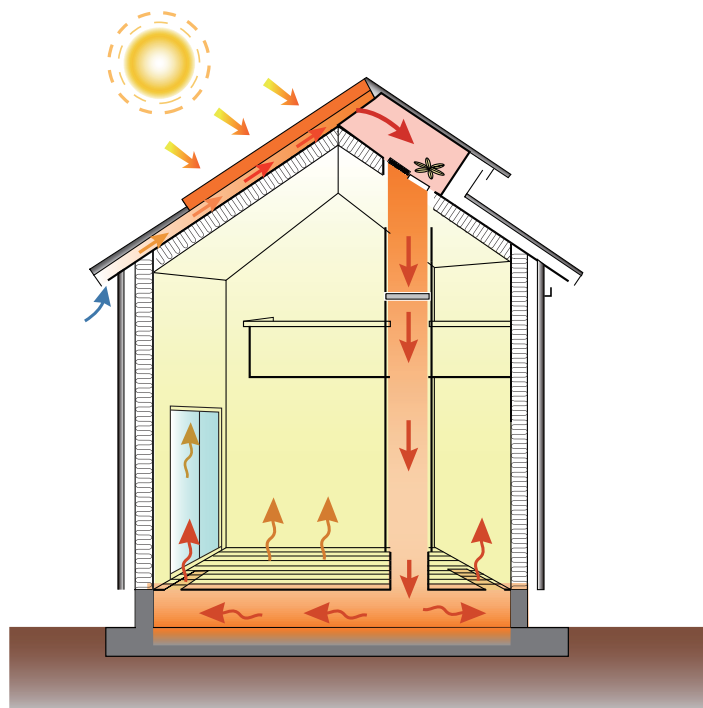
④ 表示の確認

棟温の表示が一時的に OFF と表示され、冬(緑)の点滅は消えます。

! 24 時間換気が作動中に、薪ストーブを使用すると、着火が上手くいかなかったり、煙が逆流してしまいます。薪ストーブを使用する際は、24 時間換気を OFF にし、ご使用ください。

太陽熱を床下に蓄える

集熱面で暖められた外気を室内に取り込んで床下に熱を蓄え、同時に換気も行います。
この運転状態を「取入運転」といいます。

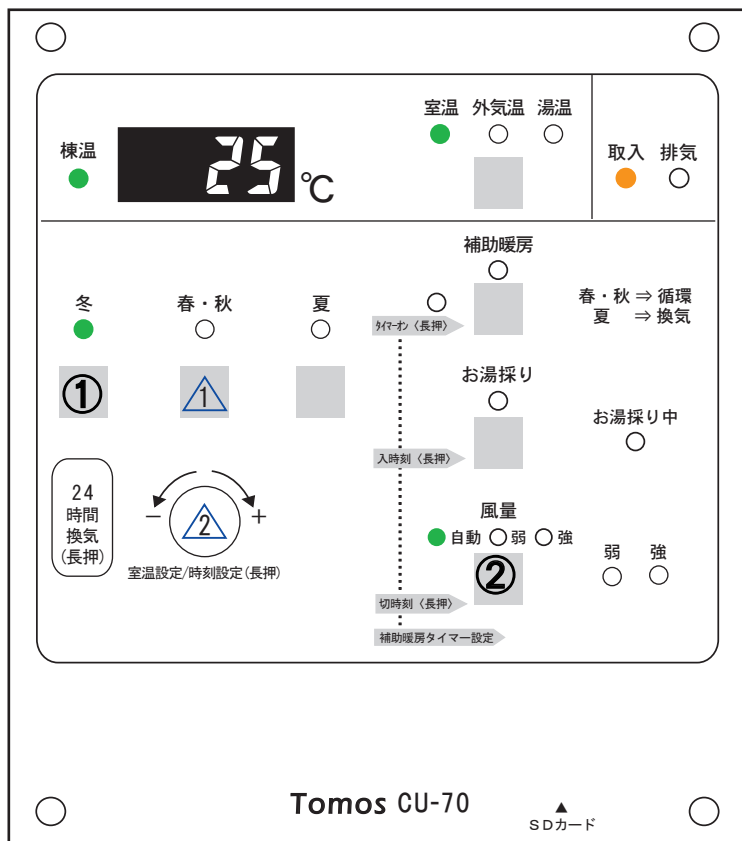


季節	運転の開始	運転中	運転の停止
冬	棟温が室温 +5℃上がるとダンパーが自動的に開いてファンが回り暖かい空気を床下に送ります。	集熱された空気は立ち下がりダクトを通して床下に送られ、蓄熱コンクリートに蓄えながら室内を徐々に暖めます。	屋根に当たる日射が少なくなり、棟温が室温 +1℃より下がると運転を終了します。
春秋	室温が室温設定よりも低く、棟温が室温 +5℃上がると、取入運転がおこなわれます。	取入れが始まるまでの間は、20分に1回の間隔で、1分間予備運転*を行います。但し、8時～14時の間のみ	冬同様、棟温が室温 +1℃より下がるか、室温が室温設定を超えると運転は終了します。

* 予備運転…棟温センサーへ空気を送る為に、20分に1回、1分間取入運転をし、屋根の空気を動かします。(センサーが反応し、取入れが始まると予備運転は停止します。)



床暖房 取入運転の操作方法



冬 の場合

① 季節の設定

季節ボタンを押して、冬（緑）を点灯させます。棟温が室温+5℃上がると、取入（オレンジ）が点灯します。

② 風量の設定

通常は自動（緑）が点灯し、棟温に応じ自動運転します。

※風量を手動で『強』に切り替えても温かくなるわけではありません。

春 秋 の場合

① 季節の設定

季節ボタンを押して、春秋（緑）を点灯させます。

② 室温の設定

室温設定ボタンを押して、つまみを左右に回し、室温を設定します。

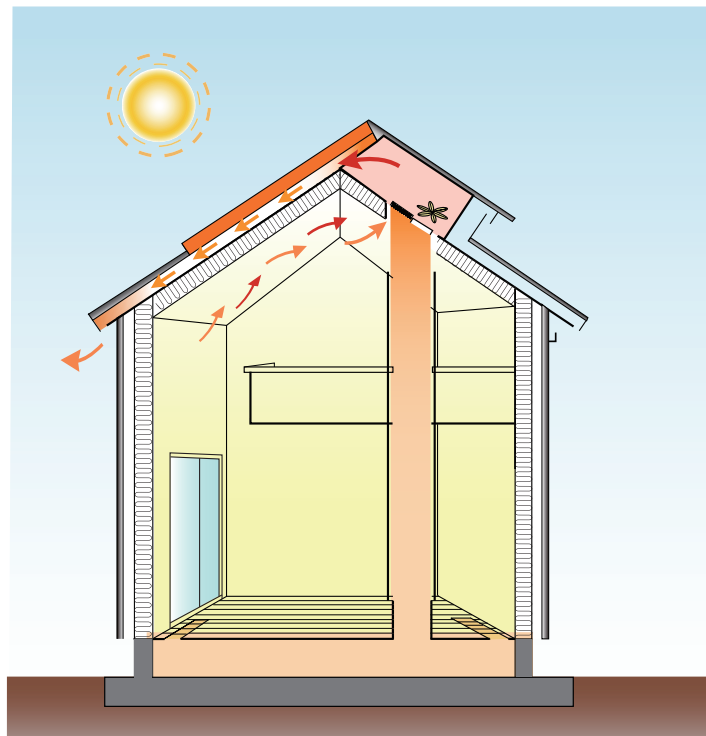
*** 室温設定の目安 ***

秋から冬にかけては（太陽熱取入れ優先時）22～25℃
春から夏にかけては（排気優先時）20～22℃位です。

棟温が室温より+5℃上がると、取入（オレンジ）が点灯し、設定した温度になるまで取入れを行います。

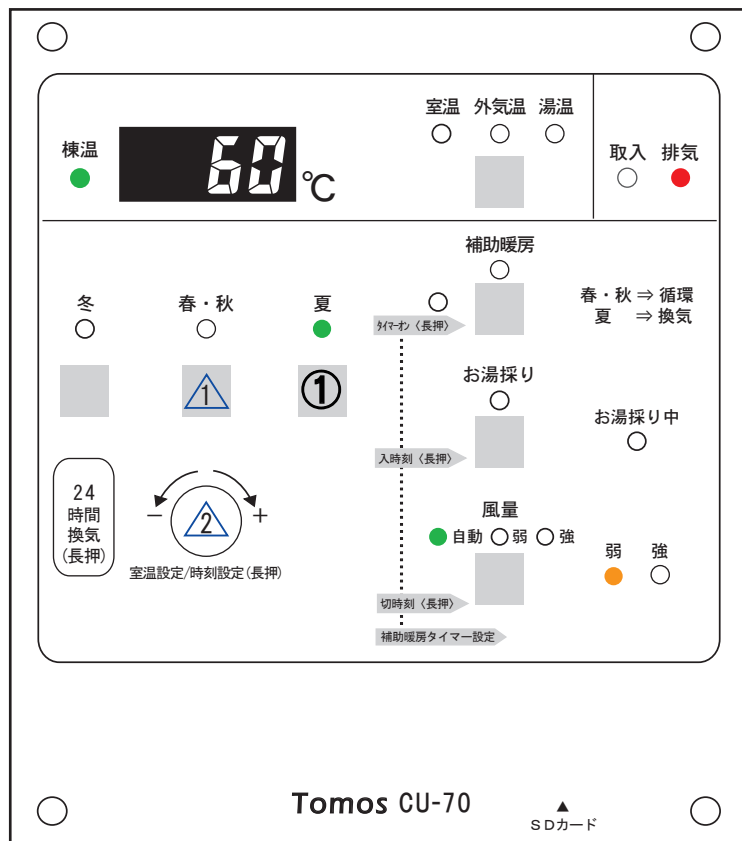
室内の空気を排出し、屋根を冷ましたい（自然排気）

日中、こもりがちな室内の空気を排出して、屋根を冷まします。



季節	排気運転の開始	排気運転の停止
夏	温度条件に関わらず、朝 6 時～夜 21 時まで、室内の空気を排出し、屋根を冷ます排気運転を行います。	夜 21 時以降は、自動停止します。
春秋	室温が室温設定を越えている場合は、朝 8 時～ 16 時までまでに限り、設定した温度になるまで 室内の空気を排出し、屋根を冷まします。	室温が設定温度より下がると停止します。

夏 春 秋 排気運転の操作方法



夏 の場合

① 季節の設定

季節ボタンを押して、夏（緑）を点灯させます。
夏モード時は、どこの温度にも関係なく、
朝6時～夜21時までの間は、排気（赤色）が点灯し、
室内の空気を排出し、屋根を冷まします。

春 秋 の場合

① 季節の設定

季節ボタンを押して、春秋（緑）を点灯させます。

② 室温の設定

室温設定ボタンを押して、つまみを左右に回し、
室温を設定します。

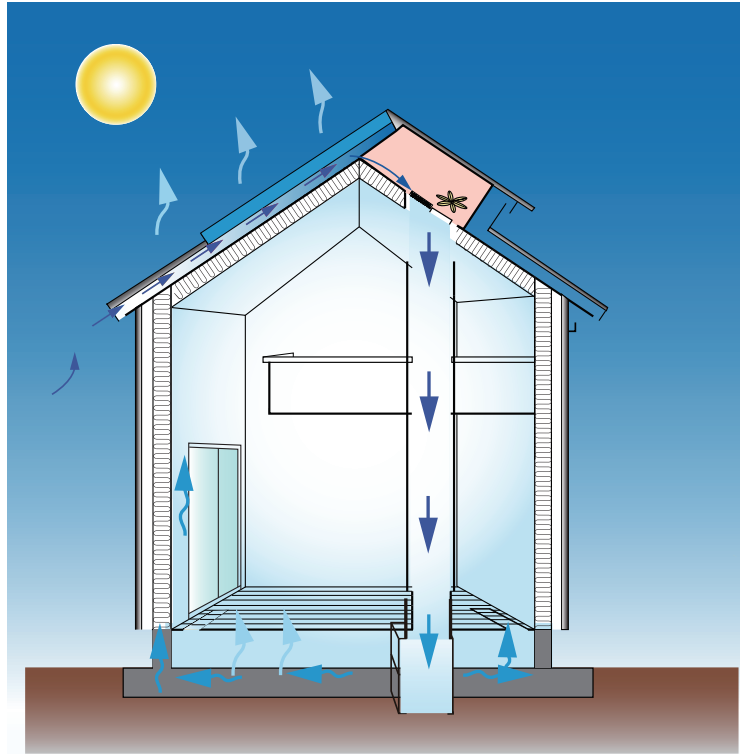
*** 室温設定の目安 ***

春から夏にかけて（排気優先時）は、20℃～22℃です。

室温設定を越えている場合は、朝8時～16時まで
に限り、設定した温度になるまで 室内の空気を排出
し、屋根を冷まします。

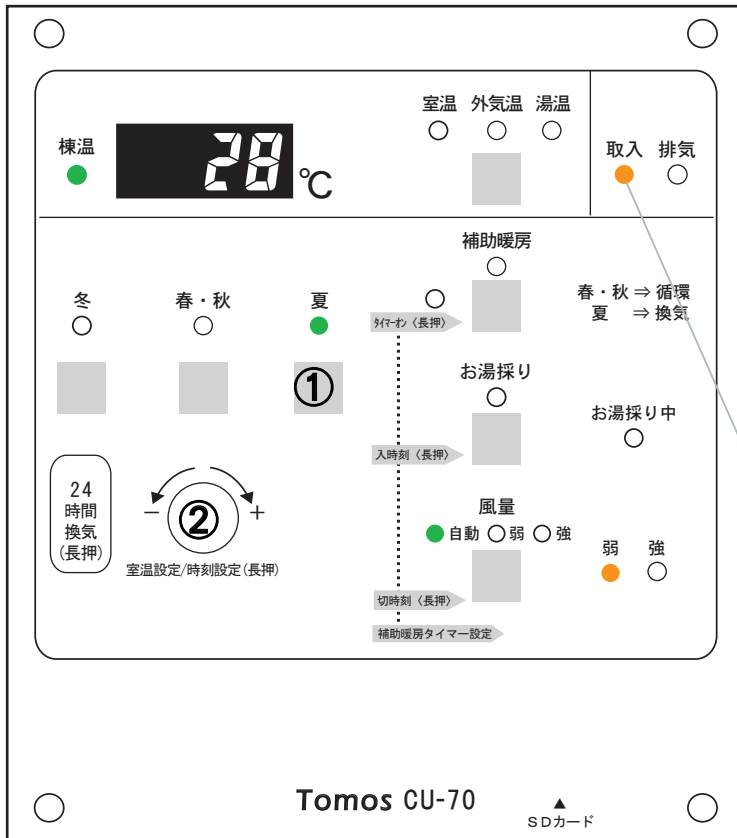
夏の夜間に冷えた外気を取り込む

夏の夜間に、室内の温度よりも下がった外気（涼風）を室内に取り入れる運転です。外気を取り入れることで室内換気をおこないます。



季節	排気運転の開始	涼風取入運転の開始・停止
夏	日中、6時～21時は排気ファンが回り、熱い空気を南側の屋根から排気します。	外気温が室温より低くなると室内に冷えた外気を取り込みます。 室温設定よりも室温が下回るまで涼風取入をおこないます。

夏 涼風取入運転の操作方法



① 季節の設定

季節ボタンを押して、夏（緑）を点灯させます。6時～21時までの間は、排気（赤色）が点灯し、室内の空気を排出し、屋根を冷まします。

② 室温の設定

室温設定ボタンを押して、つまみを左右に回し、涼風取入の終了温度を設定します。

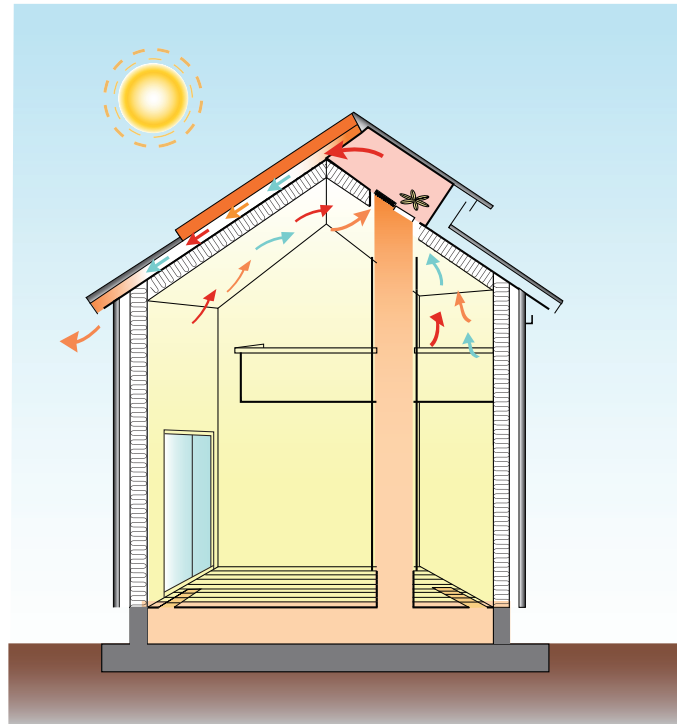
*室温設定の目安は20～22℃位です。

冷房器具（エアコン）とは違い、設定した温度になるというわけではありません。

外気温が室温より下がったら、涼風取入れを開始し、取入（オレンジ）が点灯します。

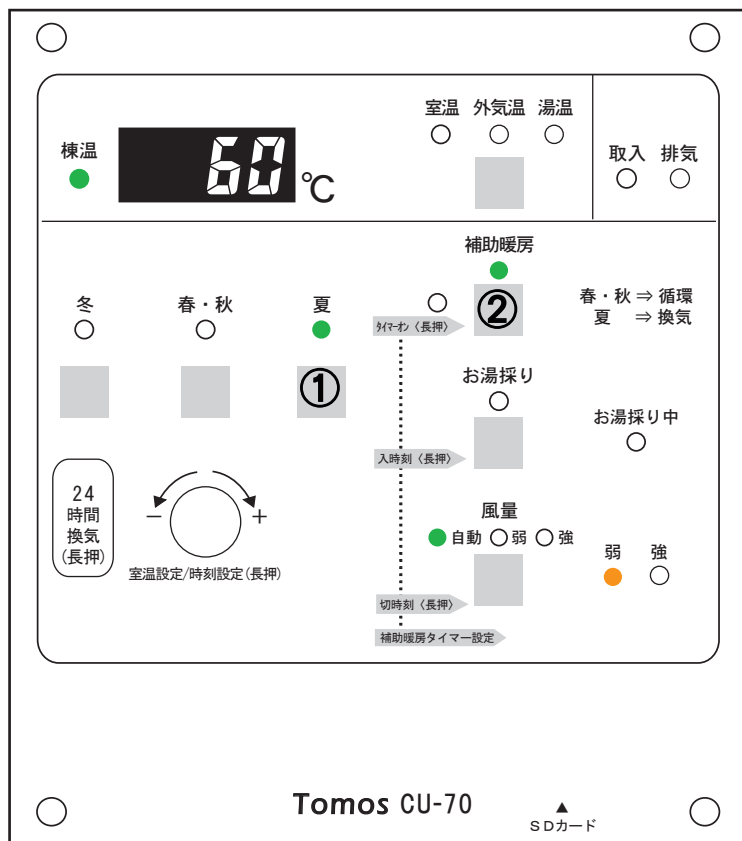
換気 = 排気する (強制排気)

排気運転 以外の時間帯に (夜 21 時～朝 6 時までの間) 小屋裏から空気を吸い込み、屋根を通じて外に空気を強制的に排出します。



季節	換気運転の開始	運転中
夏	循環・換気ボタンを押します。	温度条件に関わらず、換気運転が始まります。ただし、涼風の取入条件が整っている時は、涼風取入れを優先します。

夏 換気運転の操作方法



① 季節の設定

季節ボタンを押して、夏（緑）を点灯させます。

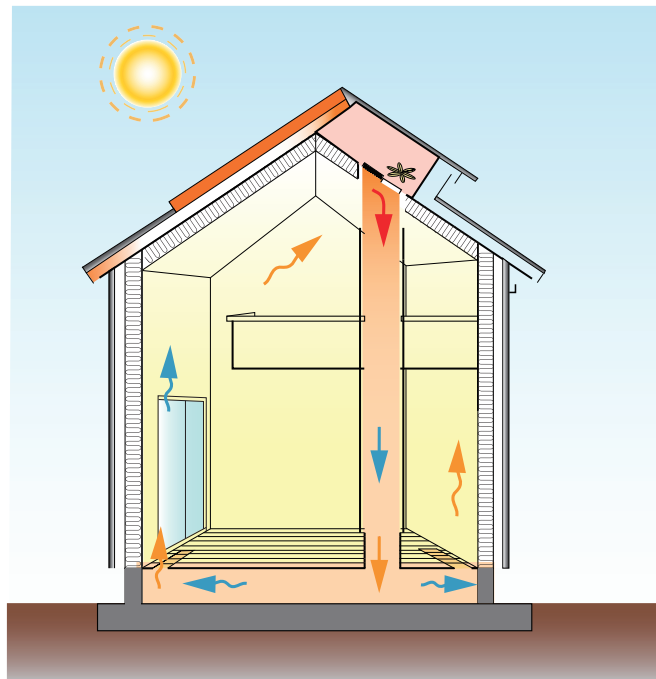
② 換気のオン

補助暖房ボタンを押します。緑色が点灯すると換気運転が始まります。

※但し、涼風の取入及び、
6時～21時までは、排気運転を優先します

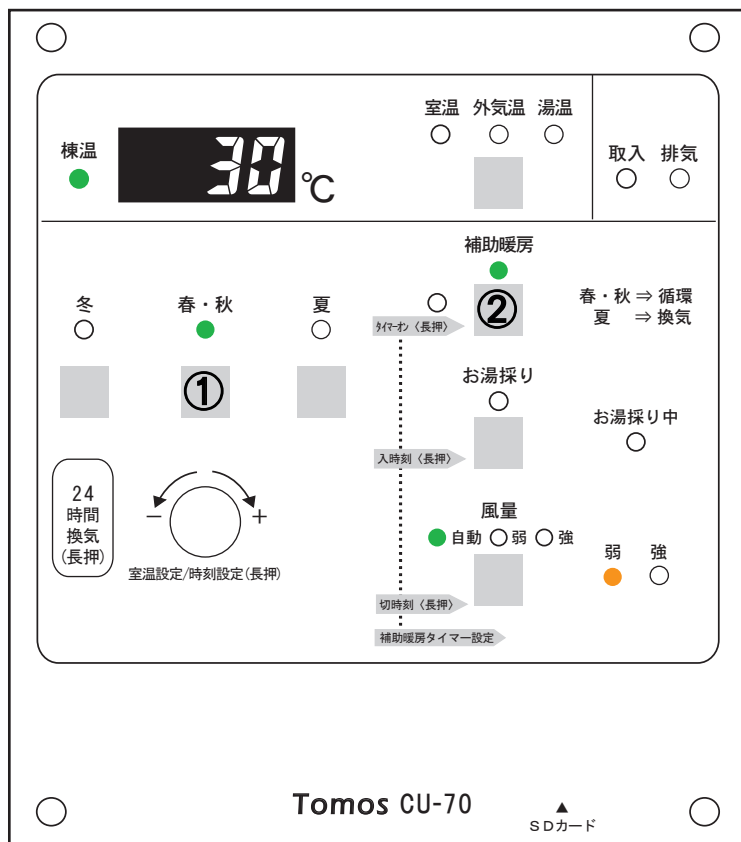
循環する

空気を動かし、循環させ、家中の温度を均一化させます。



季節	循環運転の開始	運転中	循環運転の停止
春秋	温度条件に関わらず、強制的に循環運転が始まります。	リターン口から、室内の空気を吸い込み、床下へ送り、同時に1Fの空気を上の階まで循環させ、家中を均一の温度に保ちます。	循環ボタンのスイッチを切ると、運転は停止します。
冬	室温が室温設定より低い場合、循環運転が始まります。但し、取入れ時を除きます。取入れ時は取入れを優先します。		

春 秋 夏 循環運転の操作方法



① 季節の設定

季節ボタンを押して、春・秋（緑）を点灯させます。

② 循環のオン

補助暖房ボタンを押します。緑色が点灯すると循環運転が開始します。

但し、強制的に循環運転になり、取入れは中断します。

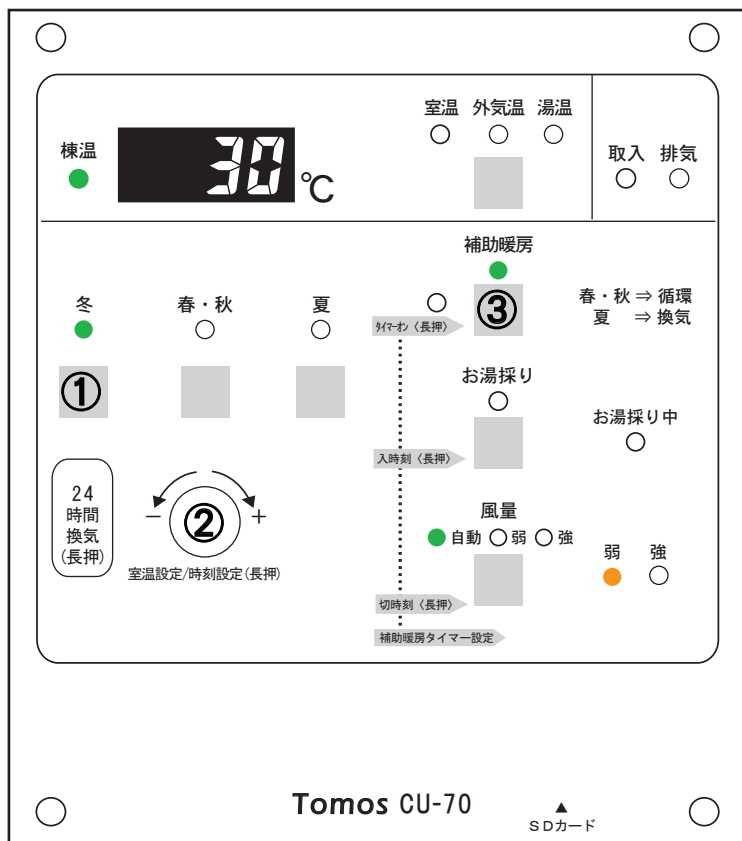
夏の場合

夏でも季節ボタンを押して、春・秋（緑）にし、循環機能を利用して

3F（小屋裏等）に取り付いているエアコンの冷気を家全体に広げることが出来ます。

冬 循環運転の操作方法

冬場、日射の得られない天候時や夜間など、循環機能を利用すれば、暖房器具の熱を家全体に広げることが出来ます。



① 季節の設定

季節ボタンを押して、冬（緑）を点灯させます。

② 室温の設定

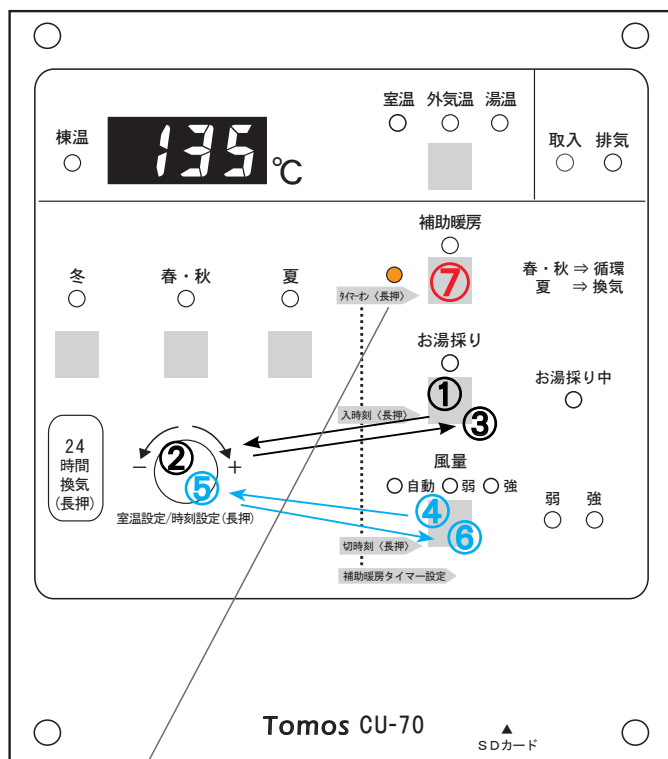
室温設定ボタンを押して、つまみを左右に回し、高めに温度を設定します。

③ 循環のオン

補助暖房ボタンを押します。緑色が点灯すると設定温度になるまで循環運転を行います。但し、取入れは中断します。

タイマー機能を使った 冬・春・秋 循環・夏 換気運転の操作方法

指定の時刻になると、循環・換気運転が自動的に入・切れます。



タイマー機能が作動中の時は、オレンジに点灯します。

入り時刻の設定

- ① お湯採りボタンを3秒以上長押しします。
室温表示に、---（もしくは、3桁の数字）が表示されます。
- ② 室温設定つまみを左右に回して、時刻を設定します。
 - ・左から2桁が24時間の『時』
 - ・3桁目が10分単位の『分』**表示例：135 ⇒ 13時50分**
- ③ お湯採りボタンを押して、元のモードに戻します。

切り時刻の設定

- ④ 風量ボタンを3秒以上長押しします。
室温表示に、---（もしくは、3桁の数字）が表示されます。
- ⑤ 入り時刻と同様に、室温設定つまみを左右に回して、切れる時刻を設定します。
- ⑥ 風量ボタンを押して、元のモードに戻します。

タイマーのオン・オフ

- ⑦ 補助暖房ボタンを3秒以上押し、タイマーをオンにします。
タイマーを働かせたくない場合は、同じように補助暖房ボタンを3秒以上押し、オフにします。
次にオンにした際は、前回の設定時間が記憶され、作動します。

そよカルクの使いかた

《そよカルク》は、制御盤TC-7用のデータ閲覧ウェブアプリです。
SDカード内のファイルを転送することで、温度データの状況を閲覧することができます。
※ ご自宅にインターネット環境がないと、閲覧はできません。
故障や不具合の際の問題解決の手がかりにもなりますので、是非、ご利用下さい。

<http://www.soyocalc.com/soyocalc/login>

↑ ↑ ↑ 上記サイトを開き、ユーザー ID とパスワードを入力して「ログイン」をクリックしてください。



※ユーザーIDとパスワードは保証書、もしくは、そよカルク注意事項カードに記載されております。

ログイン後のメイン画面

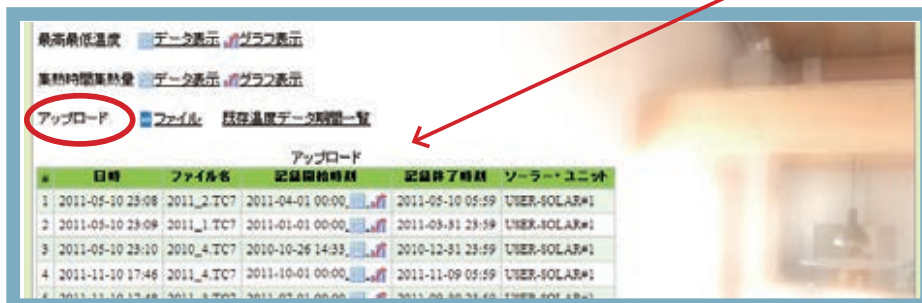
お名前が表示されます

	日時	ファイル名	記録開始時刻	記録終了時刻	ソーラーユニット
1	2011-05-10 23:08	2011_2.TCT	2011-04-01 00:00	2011-05-10 00:59	ソラーユニット#1
2	2011-05-10 23:09	2011_1.TCT	2011-01-01 00:00	2011-05-31 23:59	ソラーユニット#1
3	2011-05-10 23:10	2011_4.TCT	2010-10-26 14:33	2010-12-31 23:59	ソラーユニット#1
4	2011-11-10 17:48	2011_4.TCT	2011-10-01 00:00	2011-11-09 00:59	ソラーユニット#1
5	2011-11-10 17:48	2011_3.TCT	2011-07-01 00:00	2011-09-30 23:59	ソラーユニット#1
6	2011-11-10 17:49	2011_3.TCT	2011-04-01 00:00	2011-06-30 23:59	ソラーユニット#1
7	2011-11-10 18:01	2011_4.TCT	2011-10-01 00:00	2011-11-09 00:59	ソラーユニット#1

SDカードを取り出し、

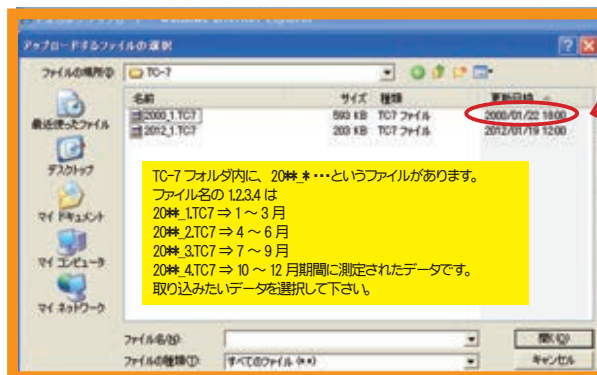
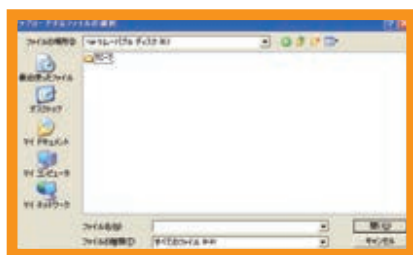
『ACG』表示中には、SDカードを取り外さないで下さい。
データやファイルの破損の原因となります。

パソコンのカードソケット・USBカードリーダー等に入れ、「アップロード ファイル」を選択してください。



参照ボタンを押し、SDカード内のファイルを選択します。

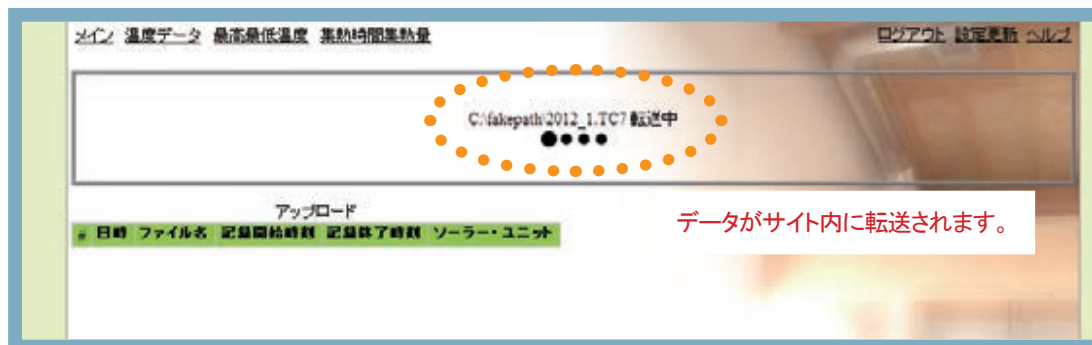
(参照先: 例)
マイコン 컴퓨터
リムーバブルディスク
TC-7



更新日時が一番新しいものが、直近のデータになります。



ファイル名が選ばれていることを確認し、送信をクリック



データがサイト内に転送されます。

データ転送が終わり、メイン画面に戻ります。



温度データ、最高最低温度、集熱時間集熱量の数値データ、グラフそれぞれで表示出来ます。

文字サイズ 中 大

ソーラー・ユニット: USER SOLAR#1

表示開始日: 2011年 11月 1日 4時 14分

表示間隔: 1分 5分 10分 20分 30分 1時間 1日

更新 表示開始日・間隔を設定し、更新をクリック

設定した間隔で各測定温度が表示されます。

アニメーション開始

前ページ 温度データ 次ページ

印刷 グラフ表示 ダウンロード

#	日時	検温	室温	外気温	湯温	ダクト温	動作モード	風量	手動モード設定	室温設定	設定	暖房・加湿設定	貯温設定	風量設定
1	2011-11-01 04:14	18.8	24.1	14.6	-	23.7	停止,0	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
2	2011-11-01 05:14	18.2	23.8	14.9	-	23.6	停止,0	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
3	2011-11-01 06:14	17.9	23.2	17.4	-	23.5	停止,0	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
4	2011-11-01 07:14	19.2	23.4	18.1	-	23.5	停止,0	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
5	2011-11-01 08:14	21.5	23.3	18.7	-	23.4	停止,0	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
6	2011-11-01 09:14	31.7	23.5	22.4	-	23.2	停止,0	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
7	2011-11-01 10:14	43.2	23.7	24.1	-	23.4	停止,0	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
8	2011-11-01 11:14	57.4	24.2	26.0	-	23.7	排気,2	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
9	2011-11-01 12:14	68.1	24.6	28.4	-	24.2	排気,2	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
10	2011-11-01 13:14	74.7	25.0	29.1	-	24.6	排気,2	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
11	2011-11-01 14:14	75.1	25.5	28.2	-	24.9	排気,2	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
12	2011-11-01 15:14	71.6	25.8	27.3	-	25.2	排気,2	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	
13	2011-11-01 16:14	63.0	26.2	26.4	-	25.6	排気,2	0	春秋	22.0	OFF	OFF	自動	

同様にメインメニューから、最高最低温度、集熱時間集熱量もそれぞれ確認することが出来ます。

故障かなと思ったら…

確認をしてみてください

症 状	原 因	対策・説明	参考頁
暖かにならない (集熱しない)	①夏モードになっていませんか？	夏モードでは集熱しません。	P11,P15
	②室温設定が室温より低く設定されている。	設定温度を上げてください。	P9
	③集熱条件になっていますか？		P8
暑くなりすぎる	①冬モードになっていませんか？	冬モードでは設定された温度を超えてもソーラー取入は停止しません。(夜のために床下に十分蓄熱するため) 暑過ぎるときは窓を開けるか、春秋モードに切り替えてください。	P9
涼風取入ができない	①夏モードになっていますか？	夏モード以外では涼風取入は働きません。	P15
	②条件が整っていますか？		P14
循環運転ができない	①冬モードの取入れ中ではないですか？	循環運転するのは、春秋モードの取入していないときです。	P16,17
ボタンを押しても反応しない。読めない表示がでている。	雷など大きな外来雑音によりマイコンが暴走状態になった可能性があります。	表示ボタンの下のリセットボタンを細い棒で押してください。	P7

制御盤（コントロールユニット）に異常表示が出る

制御盤（コントロールユニット）表示	パワーユニット異常表示ランプ	原因	対策
E r 1	1秒間隔で点滅	ファン異常	取込ファンの故障、もしくは取込ファンケーブルの接続不良の可能性があります。いったんパワーユニットの電源スイッチ、または“そよ風”系のブレーカーを切り、再度入れ直して下さい。1分位して、また同じ現象が発生する場合は故障ですのでご連絡ください。
F a n	0.3秒点灯、 1秒消灯	ファンテストモード	テストモードになっている可能性があります。ご連絡ください。
A 0 0		時刻が設定されていない	時刻を設定して下さい。 P7 参照

停電などでブレーカーが落ちた場合は・・・

設定がリセットされ春秋モードになります。
 制御盤の希望の季節モードをセットし直し、時刻設定を行って下さい。
 （P7 参照）

豆知識

ソーラーシステムそよ風には、たくさんの知識・アイデアが詰まっています。
その中でも”これは覚えておきたい”と思うことを紹介します。

● ファンの表示（自動のとき）

弱 … 緑点灯	棟温度28～43℃
強 … 赤点灯	棟温度44℃～

● 室温設定温度の目安

- 冬 … 太陽熱の取入れには、室温設定は関係ありませんので、特に設定をする必要はありません。
- 春秋 … 取入れ優先時（秋から冬にかけて）は、22℃～25℃
排気優先時（春から夏にかけて、梅雨時期）は、20℃～22℃
- 夏 … 涼風の取入れ優先時は、22℃、雨季など、涼風取入れを行わない場合は、30℃

● 基本動作条件

床暖房の集熱を開始する棟温度は 室温 + 5℃

排気を開始する棟温度は 60℃（春・秋モード）。夏モードは6時～21時の間は、温度関係なく、排気します。

ダンパー切り替え時は、バタツキを抑えるためファンは40秒間停止します。

- 棟温度条件による動作のオン・オフの切り替わりの温度差は3℃（表示上は最大4℃）あります。
例えば、棟温度が上昇し、22℃を超えた時、取り入れが始まり、棟温度が25℃を下回ると取り入れを停止します。
- 室温と設定温度の関係は、温度差1℃です。
- 強制的に循環にしたいときは、春秋モードにし、補助暖房ボタンを押し、循環をオンにして下さい。
- 夏場にエアコン（冷房）を循環させたときは、春秋モードにし、補助暖房ボタンを押し、循環をオンにして下さい。
- 梅雨時期や長雨が続く時などは、涼風取り入れ時に同時に外の湿気も取り込んでしまい、床下などにカビが発生する場合がございます。雨天の際は、春秋モードに切替えて取り入れは控えるようにして下さい。

フィルターの取り扱い

ユニット、ダクト設置されているファイルターの取り扱いについての説明です。
大切な部分なので、よくお読みください。

● フィルターの役割

そよ風 2 はユニットを通じて、外気を家の中に取り込み、また、排気や循環時は室内の空気がユニットを通過します。その為、塵・粉塵などが一緒に取り込まれる可能性もあります。

その塵・粉塵などがファンに付着し、長期にわたりそのままにしておけば、ファンの機能低下、または故障という事態を引き起こしかねません。フィルターはファンを守るために機能します。

● フィルターの掃除

そよ風のフィルターもエアコンのフィルターと同じく掃除が必要です。

長い間、掃除をしないでいると、フィルターに塵・粉塵などが溜まり、風量の低下、ファンの故障などを起こす可能性があります。また、塵・粉塵が溜まったフィルターを空気が通過すれば、空気は少なからず汚れます。

よって、外気の状態にもよりますがフィルターの掃除はこまめにされる事をお勧めします。

ファンは長持ちし、常に新鮮な空気を得る事ができます。



Point フィルターの掃除は簡単です。エアコンと同じで都度、掃除を行って下さい。

①リターン口の格子フタの白いねじをゆるめ、フタを外します。



②フィルターを取り出し、掃除機で吸引、又は水洗いし、よく乾かします。
(汚れが落ちにくい場合は中性洗剤でも可)

③フィルターを元の位置に戻してねじを締めれば、完了。

使用上の注意

ソーラーシステムそよ風 2 とともに、安全で快適に暮らすために、この「使用上の注意」をよく読んでください。

- お客様自身では分解や修理、改造はおこなわないでください。ショート、感電、誤作動の恐れがあります。またメーカーの保証が無効になる場合がございます。
- 制御盤に水をかけたり、湯気などをあてたり、ものや体をぶつけないでください。故障、火災の原因になる恐れがあります。
- 濡れた手で制御盤の操作をおこなわないでください。感電、故障の恐れがあります。
- とがったものや硬いもので操作しないでください。穴が開いて故障の原因になります。
- 小さなお子様のいるお宅では、十分にいたずら等に注意してください。誤作動による事故や故障の原因になる恐れがあります。
- 洗剤やシンナーを使つての清掃はおこなわないでください。制御盤の清掃は、乾いた布もしくは堅く絞った布等で軽く拭き取る程度にしてください。塗装面の劣化や感電、故障の恐れがあります。
- 塗装や装飾をしないでください。故障、火災の原因になる恐れがあります。
- 冬季に涼風取入がおこなわれないように注意してください。凍結によるお湯採りコイルの破損の恐れがあります。

2017年 2月 4日